

労働力調査（基本集計）

2024年(令和6年)8月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6815万人。前年同月に比べ42万人の増加。25か月連続の増加
- ・雇用者数は6140万人。前年同月に比べ52万人の増加。30か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3659万人。前年同月に比べ22万人の増加。10か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2127万人。前年同月に比べ13万人の増加。4か月ぶりの増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「情報通信業」、「学術研究、専門・技術サービス業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.0%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.8%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は175万人。前年同月に比べ11万人の減少。5か月ぶりの減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が1万人の減少。「自発的な離職（自己都合）」が9万人の減少。「新たに求職」が4万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。
前月に比べ0.2ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は3994万人。前年同月に比べ62万人の減少。30か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		8月	7月	6月	5月
15歳以上人口	10992	-31	-34	-26	-28
労働力人口	6990	30	28	39	27
就業者	6815	42	23	37	21
男	3712	5	9	11	-4
女	3104	38	15	28	25
自営業主・家族従業者	641	-15	-12	2	-11
雇用者	6140	52	28	30	33
役員を除く雇用者	5786	35	6	19	17
正規の職員・従業員	3659	22	34	31	20
非正規の職員・従業員	2127	13	-29	-12	-4
農業、林業	199	-10	4	6	1
建設業	481	2	11	0	5
製造業	1049	6	-9	-8	-7
情報通信業	298	19	4	1	4
運輸業、郵便業	341	-3	-24	-17	-3
卸売業、小売業	1065	10	9	31	16
金融業、保険業	149	3	-9	-8	0
不動産業、物品賃貸業	138	6	-1	-1	-3
学術研究、専門・技術サービス業	270	19	13	9	6
宿泊業、飲食サービス業	415	10	1	3	13
生活関連サービス業、娯楽業	235	4	0	7	-9
教育、学習支援業	336	-8	-10	-2	15
医療、福祉	910	-2	19	7	-4
サービス業(他に分類されないもの)	457	-9	-8	1	-2
就業率	62.0	0.6	0.4	0.5	0.3
うち15～64歳	79.8	0.6	0.5	0.5	0.2
男	84.8	0.3	0.3	0.4	-0.1
女	74.6	0.9	0.6	0.7	0.7
うち20～69歳	81.5	0.7	0.6	0.7	0.4
完全失業者	175	-11	5	2	5
非自発的な離職	40	-4	-2	2	0
求職理由別					
うち勤め先や事業の都合	23	-1	0	0	-2
自発的な離職（自己都合）	74	-9	7	3	5
新たに求職	49	4	0	1	3
非労働力人口	3994	-62	-60	-65	-55

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		8月	7月	6月	5月
完全失業率	2.5	-0.2	0.2	-0.1	0.0
男	2.5	-0.2	0.1	-0.3	0.1
女	2.4	-0.2	0.2	0.1	-0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

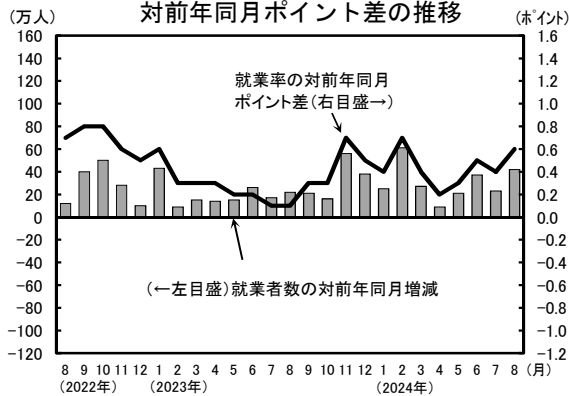
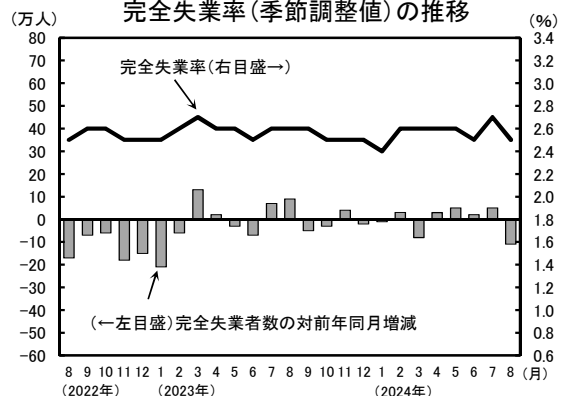


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6815万人。前年同月に比べ42万人(0.6%)の増加。25か月連続の増加。
男性は3712万人。5万人の増加。
女性は3104万人。38万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

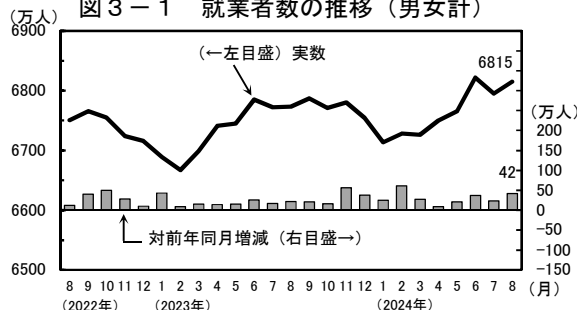
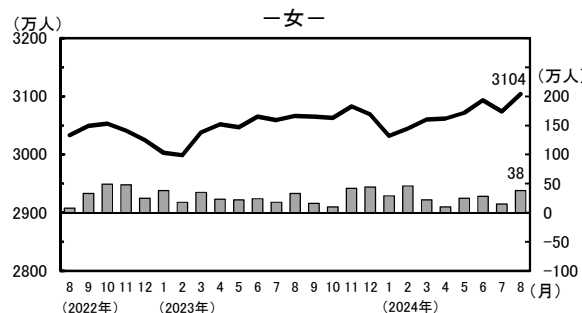
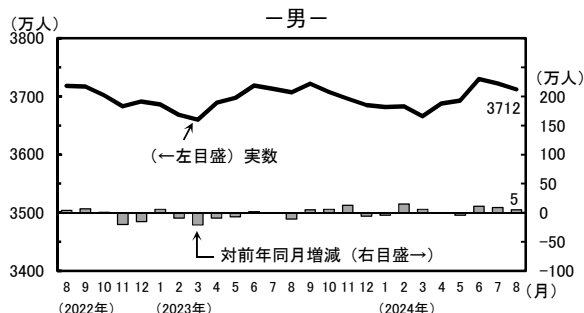


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は641万人。前年同月に比べ15万人(2.3%)の減少
- ・雇用者数は6140万人。前年同月に比べ52万人(0.9%)の増加。30か月連続の増加。
男性は3289万人。5万人の増加。
女性は2851万人。47万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数(万人)

	2024年 8月	対前年
	実数	同月増減
就業者	6815	42
自営業主・家族従業者	641	-15
雇用者	6140	52
男	3289	5
女	2851	47

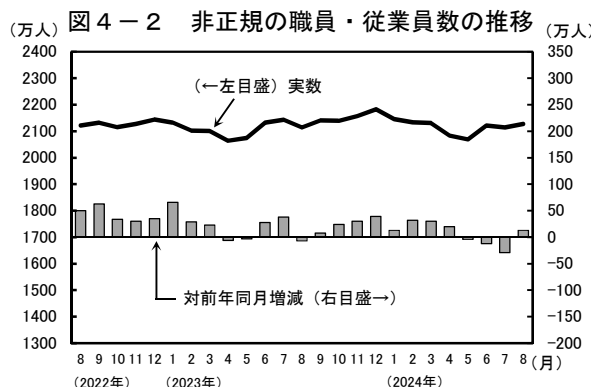
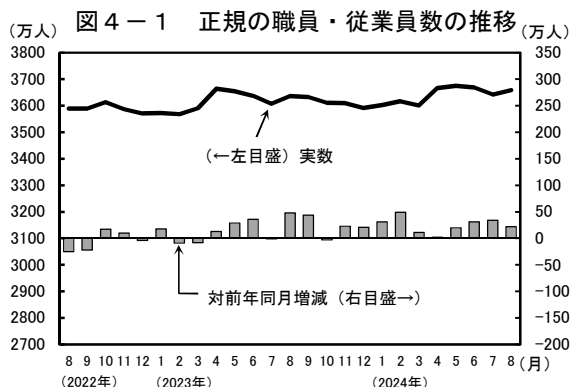
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3659万人。前年同月に比べ22万人(0.6%)の増加。10か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2127万人。前年同月に比べ13万人(0.6%)の増加。4か月ぶりの増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.8%。前年同月と同率

表2 雇用形態別雇用者数

2024年 8月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5786	35	-	3024	-4	-	2762	39	-
正規の職員・従業員	3659	22	63.2	2352	5	77.8	1307	17	47.3
非正規の職員・従業員	2127	13	36.8	672	-9	22.2	1454	21	52.7
パート	1044	7	18.0	135	9	4.5	909	-1	32.9
アルバイト	473	4	8.2	230	-7	7.6	243	10	8.8
労働者派遣事業所の派遣社員	148	-2	2.6	56	-3	1.9	93	2	3.4
契約社員	270	2	4.7	139	-3	4.6	130	4	4.7
嘱託	109	3	1.9	72	-1	2.4	37	4	1.3
その他	83	-1	1.4	42	-2	1.4	41	1	1.5

注) 割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



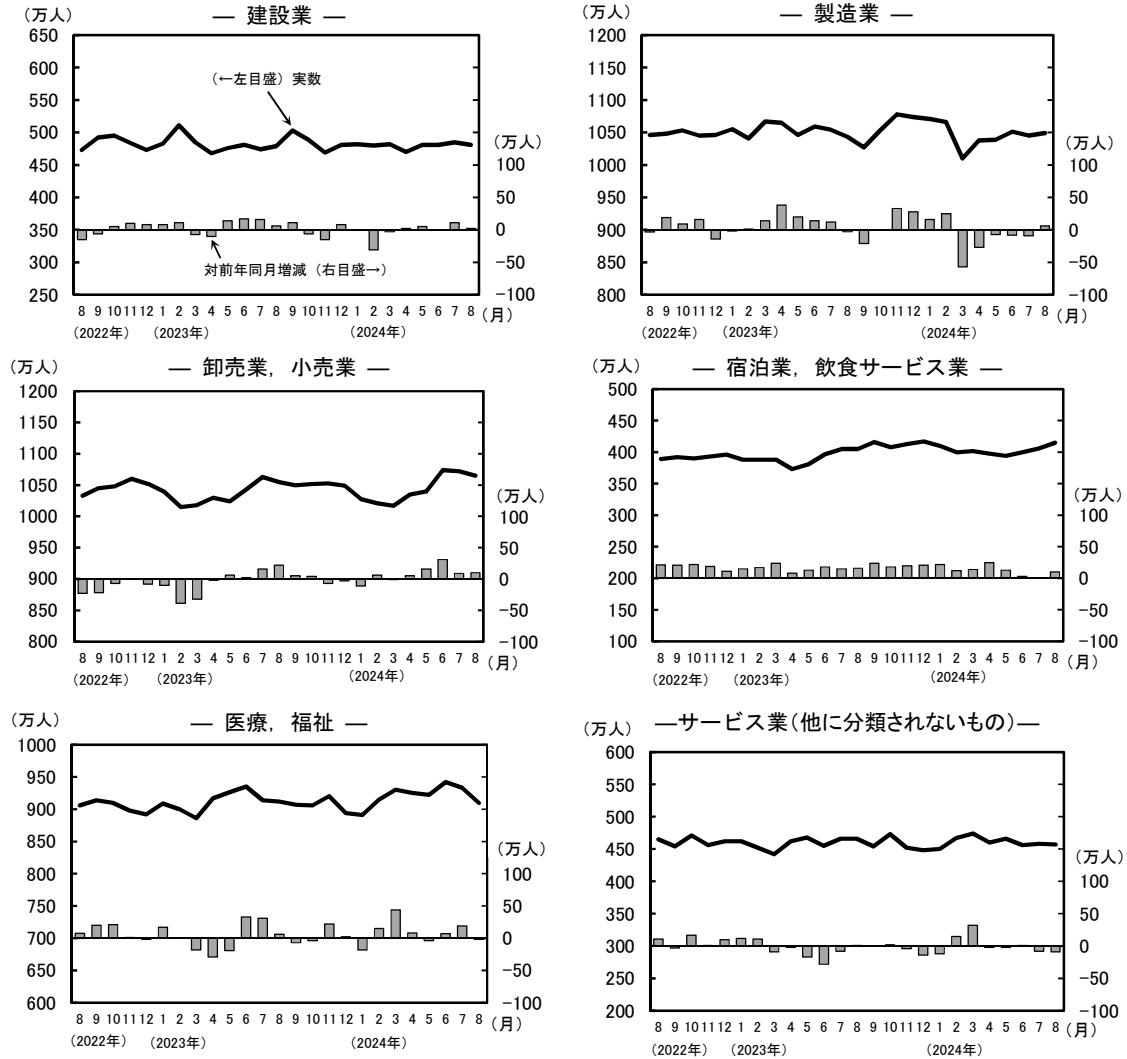
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2024年 8月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	199	6617	481	1049	298	341	1065	149	138	270	415	235	336	910	457
対前年同月 増減	-10	53	2	6	19	-3	10	3	6	19	10	4	-8	-2	-9
対前年同月 増減率(%)	-4.8	0.8	0.4	0.6	6.8	-0.9	0.9	2.1	4.5	7.6	2.5	1.7	-2.3	-0.2	-1.9

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者率

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.0%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は79.8%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇。
男性は84.8%。0.3ポイントの上昇。女性は74.6%。0.9ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は81.5%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

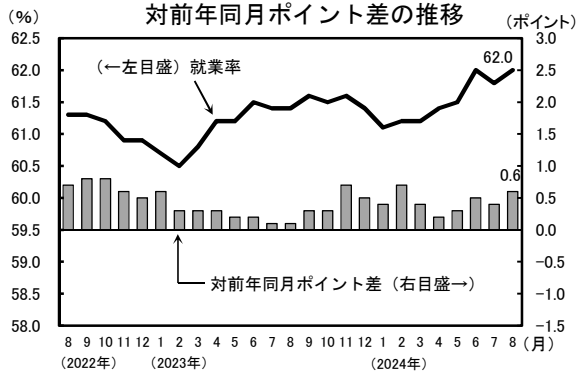
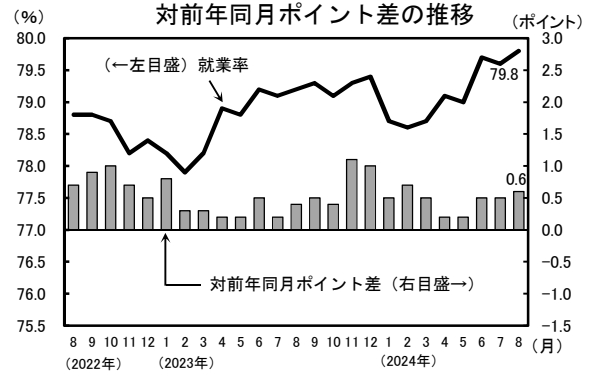


図6-2 就業者率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は175万人。前年同月に比べ11万人(5.9%)の減少。5か月ぶりの減少
- 男性は97万人。前年同月に比べ12万人の減少。女性は77万人。前年同月と同数

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

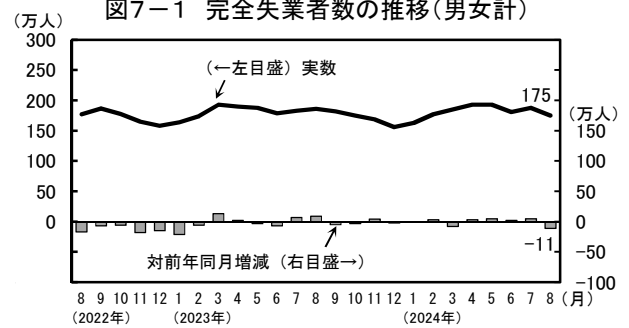
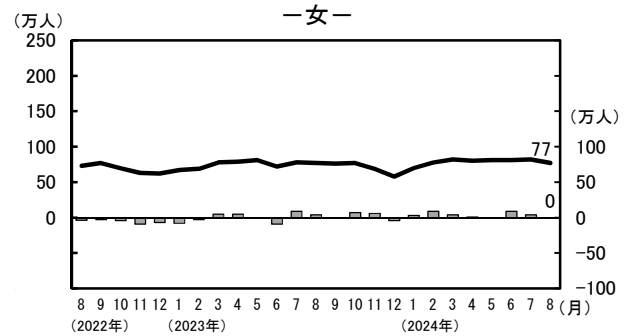
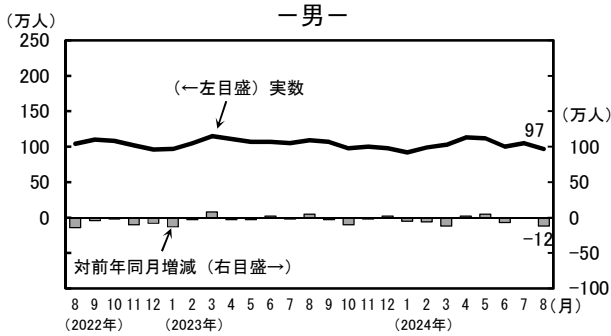


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



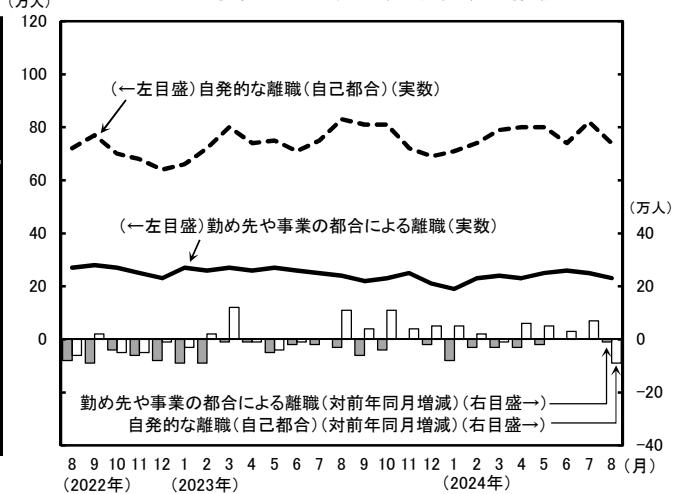
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は23万人と、前年同月に比べ1万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は74万人と、前年同月に比べ9万人の減少、「新たに求職」は49万人と、前年同月に比べ4万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2024年 8月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	175	-11
仕事をやめたため求職	115	-12
非自発的な離職	40	-4
定年又は雇用契約の満了による離職	18	-2
勤め先や事業の都合による離職	23	-1
自発的な離職(自己都合)	74	-9
新たに求職	49	4
学卒未就職	6	-1
収入を得る必要が生じたから	25	1
その他	17	2

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「35～44歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ増加し、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2024年 8月	男女計 (万人)		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	175	-11	97	-12	77	0
15～24歳	25	3	13	1	12	2
25～34歳	45	0	22	-4	23	3
35～44歳	29	-4	19	0	10	-4
45～54歳	31	-4	16	-1	14	-3
55～64歳	33	-2	18	-4	15	3
65歳以上	13	-4	10	-3	4	0
(再掲) 55～59歳	16	-3	9	-2	7	-1
(再掲) 60～64歳	17	1	9	-2	8	3

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6791万人。前月に比べ25万人(0.4%)の増加
- ・雇用者数は6138万人。前月に比べ34万人(0.6%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は172万人。前月に比べ15万人(8.0%)の減少
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は6万人(13.3%)の減少。
「自発的な離職(自己都合)」は11万人(13.6%)の減少。
「新たに求職」は2万人(4.2%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月に比べ0.2ポイントの低下(男女別)
- ・男性は2.5%と、前月に比べ0.2ポイントの低下
- ・女性は2.4%と、前月に比べ0.2ポイントの低下

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4021万人。前月に比べ11万人(0.3%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		8月	7月	6月	5月
就業者	6791	25	-20	25	10
男	3700	-5	-7	22	-4
女	3092	30	-14	6	14
うち雇用者	6138	34	-15	15	8
男	3292	6	-6	5	-6
女	2846	27	-8	11	13
正規の職員・従業員	3650	15	-17	4	20
非正規の職員・従業員	2128	21	-7	15	-24
完全失業者	172	-15	11	-6	-1
男	96	-8	5	-10	3
女	75	-8	6	3	-2
非自発的な離職	39	-6	-1	2	0
自発的な離職(自己都合)	70	-11	7	-1	-3
新たに求職	50	2	1	-4	1
完全失業率	2.5	-0.2	0.2	-0.1	0.0
男	2.5	-0.2	0.1	-0.3	0.1
女	2.4	-0.2	0.2	0.1	-0.1
非労働力人口	4021	-11	2	-14	-15
男	1513	15	-4	-10	0
女	2508	-25	6	-7	-14

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

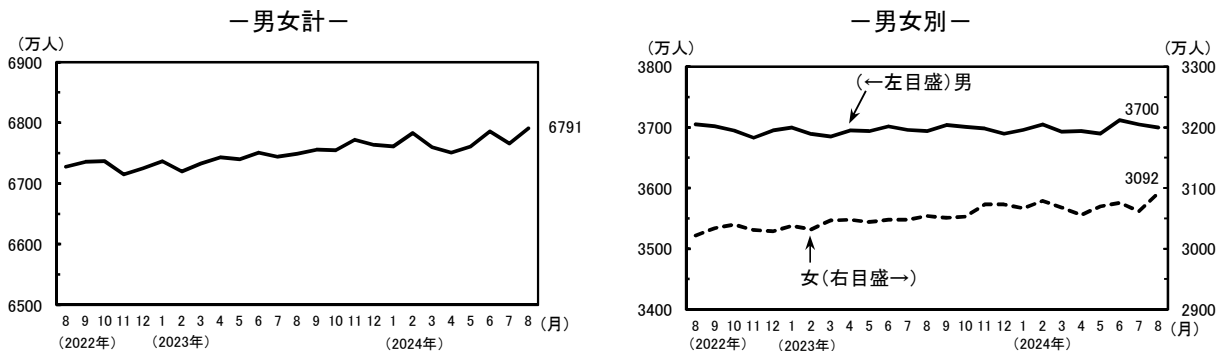


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

